

中津市では『孤立ゼロ』を目指して訪問事業を実施しています！

近年、家族や地域社会とのつながりがなく「孤立」する高齢者の方や、死後相当の期間が経過してから発見される悲惨な「孤立死」が社会問題となっています。

市では、孤立しがちな高齢者に必要な支援ができるよう、「孤立ゼロ訪問事業」を本年度より開始し、孤立高齢者ゼロを目指しています。

1. 孤立ゼロ訪問事業とは

地域の中で、介護サービス等の利用がなく、孤立しがちな高齢者に対し、訪問・面談等を実施し、見守り及び円滑なサービスの提供や社会参加につなげます。また、民生委員、高齢者相談支援センター、市が情報共有を行い、地域において高齢者を見守る体制を構築します。

なお、高齢者相談支援センター（地域包括支援センター）の職員が、身分証を掲示して、ご自宅に訪問しています。

高齢者相談支援センター	担当校区	電話番号
いずみの園	今津・大幡・如水	62-9000
三光園	小楠・鶴居・三保・和田	53-9820
創生園	豊田・沖代	24-6015
村上	北部・南部	23-0833
社会福祉協議会	三光	43-5390
	本耶馬溪	53-2255
	耶馬溪	26-7585
	山国	62-3008

2. 対象

市内に住所を有する満 65 歳以上の方で

- ①介護保険サービス及び高齢者福祉サービスを利用していないひとり暮らしの高齢者
- ②介護保険サービス及び高齢者福祉サービスを利用していない高齢者のみの世帯

※ 平成 28 年度は、事業初年度のため、75 歳以上独居高齢者の方から実施しています。

3. 実施状況

- ・ 4 月～7 月 訪問対象者の把握 641 人（75 歳以上）
- ・ 8 月～12 月 訪問人数 503 人 延べ訪問件数 562 件

○支援内容（8 月～12 月）

- ・ 介護サービスへ 12 人（デｲサービス、訪問介護等）
- ・ 高齢者福祉サービスへ 10 人（緊急通報電話、愛の訪問事業等）
- ・ 民生委員へ見守り引継ほか 15 人
- ・ サービスへ移行手続き中 14 人
- ・ 不要 293 人（元気な方、家族の支援がある方など）
- ・ 不在、拒否等 159 人

※ 訪問事業により、ひとり暮らし高齢者の実態把握が進んでいます。

支援が必要な方を発見でき、見守りやサービスへつないでいます。

また、**元気な高齢者も多くいる**ことが分かってきました。

一方、訪問しても不審に思われたり、拒否されることも多く、そういった方たちへの対応が、課題となっています。



【訪問例】

ある1人暮らしの90代女性を訪問すると、部屋、台所、トイレ等すべてが掃除されていない。また、食品は腐敗したものが多く、洗濯もあまりされていない様子であった。買物に毎日のように行っていることから、緊急性はないものの認知症の疑いがあると判断。「認知症初期集中支援チーム」（高齢者相談支援センター村上）に連絡し、支援要請を行った。現在、支援チームにより適切な支援について検討中である。

◎訪問における市民の声

- ・ひとりで見放されていると思うこともあったが、市がこういう事業で気にしてくれていることがうれしい。
- ・市報を見てこの事業の事は知っていた。やっと来てくれたのですね。
- ・話し相手が来てくれてうれしい。
- ・民生委員にも連絡してくれるのがうれしい。

◎訪問担当者の声

- ・特に1人暮らしを始めて1～3年の方のお宅を訪問すると、とても安心されることが多いように感じます。1人暮らしを始めたばかりはやはり不安で、気にしてくれていることに安心する方が多いようです。

問合せ先：介護長寿課 担当：吉富
(TEL：0979-22-1111・内線730)